



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月8日

上場会社名 朝日放送グループホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9405 URL <https://corp.asahi.co.jp>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)沖中 進  
問合せ先責任者 (役職名)コーポレート統括局長 (氏名)熊田 容子 (TEL) 06(6458)5321  
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月1日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	41,776	1.6	△992	—	△832	—	△673	—
2023年3月期第2四半期	41,100	0.5	293	△76.2	479	△68.9	403	△64.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 15百万円(△88.6%) 2023年3月期第2四半期 138百万円(△21.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第2四半期	円 銭 △16.13	円 銭 —
2023年3月期第2四半期	9.67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第2四半期	百万円 120,481	百万円 72,227	% 57.3
2023年3月期	122,305	72,445	56.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 69,000百万円 2023年3月期 69,259百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 10.00	円 銭 —	円 銭 6.00	円 銭 16.00
2024年3月期	—	6.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,000	1.1	1,300	△49.9	1,500	△43.6	1,000	△26.1	23.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	41,833,000株	2023年3月期	41,833,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	58,467株	2023年3月期	101,209株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	41,750,109株	2023年3月期2Q	41,760,154株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2023年11月20日（月）に機関投資家・アナリスト向け説明会（オンライン）を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、開催当日の午前10時に、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年9月30日まで)の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが「5類」に移行され、経済活動の正常化が進み、景気に穏やかな回復がみられました。しかしながら、原材料価格の高騰や物価上昇、海外景気の下振れリスク等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中、当社グループが主力事業を展開する放送・コンテンツ事業の売上高は、主力であるテレビスポット収入が減少しましたが、コンテンツ関連の収入増加により増収となりました。ライフスタイル事業の売上高は、テレビ通販収入の落ち込みなどにより減収となりました。以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は417億7千6百万円となり、前年同期に比べて6億7千5百万円(1.6%)の増収となりました。

費用面では売上原価が299億7千7百万円で、前年同期に比べて18億5千6百万円(6.6%)増加しました。販売費及び一般管理費は127億9千万円となり、1億5百万円(0.8%)増加しました。この結果、営業損失は9億9千2百万円となり、12億8千6百万円の減益、経常損失は8億3千2百万円で13億1千1百万円の減益となりました。また、投資有価証券の売却益5千4百万円を特別利益に計上しました。

以上の結果、税金等調整前四半期純損失は7億7千7百万円で12億7百万円の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は6億7千3百万円となり、10億7千7百万円の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりです。

#### [放送・コンテンツ事業]

放送・コンテンツ事業の売上高は355億4千1百万円となり、前年同期に比べ10億5千8百万円(3.1%)の増収となりました。主力のテレビスポット収入等が減少となりましたが、催物や配信等のコンテンツ関連の収入の増加等により収入を伸ばしました。営業費用は、テレビ番組制作やコンテンツ制作にかかる費用の増加等により6.6%増加しました。この結果、営業損失は7億3千3百万円となり、前年同期に比べて11億4千1百万円の減益となりました。

#### [ライフスタイル事業]

ライフスタイル事業の売上高は62億3千4百万円となり、前年同期に比べ3億8千3百万円(△5.8%)の減収となりました。テレビ通販収入の減少が主な要因です。減収に伴い営業費用は、5.7%減少しました。この結果、営業損失は6千万円となり、前年同期に比べて1億7千8百万円の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べて18億2千3百万円減少し、1,204億8千1百万円となりました。投資有価証券が増加した一方で、未払金の支払い等により現金及び預金が減少したこと等によるものです。

#### (負債)

負債合計は前連結会計年度末に比べて16億5百万円減少し、482億5千4百万円となりました。長期借入金が増加した一方で、その他流動負債に含まれる設備関係の未払金が減少したこと等によるものです。

(純資産)

純資産合計は前連結会計年度末に比べて2億1千8百万円減少し、722億2千7百万円となりました。その他有価証券評価差額金が増加しましたが、配当の支払い及び親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては当社グループの主力である放送・コンテンツ事業において、テレビスポット収入が前回発表予想時の計画と比べ下振れして推移したことや、新規事業の展開の遅れ、ライフスタイル事業における通販事業の不振等により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について下方修正いたします。

また、通期の配当予想につきましては、2023年5月12日に公表の「2023年3月期決算短信[日本基準] (連結)」においては、中間配当(第2四半期末) 予想6円、期末配当予想8円としておりましたが、中間配当(第2四半期末) につきましては、前回発表の予想と同じ6円とさせて頂き、期末配当予想につきましては、前回発表の予想から2円減額して6円とさせて頂きます。当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の最重要課題のひとつと位置づけております。利益の配分につきましては、認定放送持株会社という責任ある立場を踏まえ、財務体質の強化・維持と、企業価値の向上および成長戦略のための投資とのバランスを常に考え、業績、配当性向、適切な内部留保等を総合的に勘案して対応いたします。この方針にしたがい、当社グループの本業による利益を示す連結営業利益から法定実効税率相当額を控除した利益(みなし当期利益) に対し、配当性向30%を目途として継続的・安定的かつ柔軟に決定し、また、急激な経営環境の悪化による著しい業績低迷時を除き、1株あたり年間12円を配当の下限水準とします。

業績予想修正および配当に関する詳細につきましては、本日(2023年11月8日) 公表の「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、上記見通しは、国内外の景気動向等の外的要因により大きく変動する可能性があり、当社グループの業績に影響を及ぼす事象が生じた場合には速やかに公表します。

※上記の予想は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,251	20,145
受取手形、売掛金及び契約資産	15,934	15,335
有価証券	2,208	2,210
棚卸資産	2,828	3,425
未収還付法人税等	600	180
その他	2,704	2,906
貸倒引当金	△142	△142
流動資産合計	46,385	44,061
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,223	17,107
土地	15,512	15,512
その他（純額）	8,446	8,488
有形固定資産合計	41,181	41,107
無形固定資産		
ソフトウェア	2,055	1,844
ソフトウェア仮勘定	97	108
のれん	955	895
その他	120	125
無形固定資産合計	3,229	2,973
投資その他の資産		
投資有価証券	17,928	18,806
その他	13,649	13,615
貸倒引当金	△94	△103
投資その他の資産合計	31,483	32,318
固定資産合計	75,894	76,399
繰延資産		
社債発行費	25	20
繰延資産合計	25	20
資産合計	122,305	120,481

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	202	172
1年内返済予定の長期借入金	337	538
1年内償還予定の社債	13	5,000
未払金	8,364	8,114
未払法人税等	180	102
引当金	586	446
その他	9,916	7,363
流動負債合計	19,601	21,738
固定負債		
長期借入金	1,593	2,788
社債	10,000	5,000
退職給付に係る負債	9,339	9,285
資産除去債務	1,509	1,509
その他	7,814	7,932
固定負債合計	30,257	26,515
負債合計	49,859	48,254
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,299	5,299
資本剰余金	5,999	6,000
利益剰余金	55,150	54,226
自己株式	△62	△36
株主資本合計	66,386	65,490
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,900	2,511
為替換算調整勘定	△121	△120
退職給付に係る調整累計額	1,093	1,119
その他の包括利益累計額合計	2,872	3,509
新株予約権	8	8
非支配株主持分	3,177	3,218
純資産合計	72,445	72,227
負債純資産合計	122,305	120,481

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	41,100	41,776
売上原価	28,121	29,977
売上総利益	12,978	11,798
販売費及び一般管理費	12,684	12,790
営業利益又は営業損失(△)	293	△992
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	115	121
持分法による投資利益	11	—
補助金収入	207	34
その他	51	79
営業外収益合計	387	237
営業外費用		
支払利息	17	18
持分法による投資損失	—	24
固定資産処分損	41	16
貸倒引当金繰入額	104	—
その他	39	18
営業外費用合計	202	77
経常利益又は経常損失(△)	479	△832
特別利益		
固定資産売却益	210	—
投資有価証券売却益	—	54
特別利益合計	210	54
特別損失		
投資有価証券評価損	23	—
減損損失	236	—
特別損失合計	260	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	429	△777
法人税等	104	△38
四半期純利益又は四半期純損失(△)	325	△739
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△78	△65
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	403	△673



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	325	△739
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△295	729
為替換算調整勘定	6	0
退職給付に係る調整額	102	25
その他の包括利益合計	△187	755
四半期包括利益	138	15
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	216	△36
非支配株主に係る四半期包括利益	△78	52

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1、2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	放送・コンテンツ事業	ライフスタイル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	34,482	6,617	41,100	—	41,100
セグメント間の 内部売上高又は振替高	199	265	465	△465	—
計	34,682	6,883	41,565	△465	41,100
セグメント利益	407	118	526	△232	293

- (注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△465百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。
- 2 セグメント利益の調整額△232百万円は、セグメント間取引消去19百万円及び報告セグメントに帰属しない新規の事業・市場開拓等にかかる費用△251百万円であります。
- 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益であります。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1、2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	放送・コンテンツ事業	ライフスタイル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	35,541	6,234	41,776	—	41,776
セグメント間の 内部売上高又は振替高	245	86	332	△332	—
計	35,787	6,320	42,108	△332	41,776
セグメント損失(△)	△733	△60	△793	△198	△992

- (注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額△332百万円は、セグメント間の取引消去金額であります。
- 2 セグメント損失(△)の調整額△198百万円は、セグメント間取引消去0百万円及び報告セグメントに帰属しない新規の事業・市場開拓等にかかる費用△199百万円であります。
- 3 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。